

記者発表資料

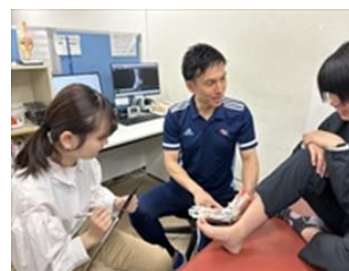
令和6年4月5日
学校法人 岩崎学園
横浜市スポーツ医科学センター

学校法人岩崎学園と横浜市スポーツ医科学センターとの連携協定 — スポーツを通じた人材育成と社会貢献事業を共同実施 —

学校法人岩崎学園と横浜市スポーツ医科学センターは、双方の事業強化、人材育成、地域貢献、広報を推進することを目的に事業連携協定書を令和6年4月1日に締結しました。

連携内容の一例としては、岩崎学園が運営する「横浜スポーツ&医療ウェルネス専門学校（令和6年4月開校）」や「横浜リハビリテーション専門学校」などで、東京オリンピック・パラリンピック等の国際大会でトレーナーとして活躍したスポーツ医科学センターの理学療法士が、一部の授業を受け持つなど、未来に活躍する人材育成につながるものを予定しています。

また、社会貢献として、健康経営を行う企業に対して共同で支援を行っていくとともに、スポーツの日のイベントに、スポーツ医科学センターの職員や岩崎学園の学生ボランティア等が連携して事業を行っていく予定になっています。



具体的な主な連携事業

- (1) 岩崎学園の各専門学校にて、スポーツトレーナーやリハビリについての授業を実施
(横浜スポーツ&医療ウェルネス専門学校 アスレティックトレーナー科や、横浜リハビリテーション専門学校 理学療法学科などを予定)
- (2) スポーツ医科学センターでの岩崎学園学生の実習の実施
- (3) 地域企業の健康経営に関する連携事業の実施
- (4) スポーツ医科学センター主管の地域イベント事業に対する岩崎学園学生等のボランティアによる支援

協定書締結式



実施日：令和6年3月27日

会場：横浜市スポーツ医科学センター

協定締結者：

- 学校法人岩崎学園
マーケティング・教育事業創造本部
本部長 伊藤 泰宏（左側）
- 横浜市スポーツ医科学センター
センター長 青木 治人（右側）

【伊藤本部長からのメッセージ】

この度のスポーツ医科学センター様との連携を活かし、リハビリやスポーツトレーナーを目指す学生の実践の場を創出していきたいと思っております。スポーツ現場で活躍できる人材の育成に繋げて参ります。

【青木センター長からのメッセージ】

岩崎学園様との連携は当センターの事業強化に繋がり、大変光栄に思います。連携した学生が、将来スポーツ現場で活躍してくれると嬉しいです。双方に実のある連携となるように努めたいと思っております。

参考① **学校法人岩崎学園**

学校法人岩崎学園（横浜市神奈川区）は、1927年に横浜で創立した、専門学校や保育園・幼稚園・大学院大学などを運営する学校法人です。

90年以上にわたり IT、ファッション、美容、デザイン、ミュージック、スポーツ、保育、医療、看護などの幅広い分野で、最先端で楽しい学びを提供し、社会のニーズにあわせた人材を育成・輩出しています。

2024年4月から、新横浜にある「横浜スポーツ&医療ウェルネス専門学校」に、新たにスポーツ分野の新学科を開設しました。

県内の様々な団体・施設や、企業、チームと連携した実践的な学びの機会を通して、アスレティックトレーナーやスポーツインストラクター、スポーツビジネスなど、将来スポーツ分野で活躍する人材を育成します。



参考② **横浜市スポーツ医科学センター**

横浜市スポーツ医科学センター（神奈川県横浜市港北区小机町 3302-5 日産スタジアム内）は、1998年に、横浜市民の健康づくりの推進と競技力の向上、スポーツ活動の振興を図るために設立され、公益財団法人横浜市スポーツ協会が管理運営を行っています。

中高年の方々が健康な生活を送り、スポーツを生涯にわたり楽しむために、トップアスリートの知見を活かして、健康寿命を高めるプログラムの提供などを行っています。

また、スポーツ愛好者からトップアスリートを対象に、障害やケガから競技復帰までのリハビリや、更なるレベルアップを図るため、スポーツ医科学のエビデンスに基づいたさまざまなサービスを提供しています。



お問い合わせ先

■横浜市スポーツ医科学センター（指定管理者：公益財団法人横浜市スポーツ協会）

事務管理部長 宮田 豊 Tel 045-477-5051

■学校法人岩崎学園 マーケティング教育事業創造本部 クリエイティブグループ

課長補佐 近藤 有華 Tel 045-311-5562